

## 平成27年度事業報告

### 1. 「一般社団法人」としての社会貢献と会員ステータスの向上に関する事業

日種協本部及び協力団体（ブロック会、支部）との連携により地域活動等の活性化を図ることとし、「食育推進プロジェクト」による健全な食生活の普及、「花育」による豊かな生活環境の普及を図ること等により社会貢献を一層強化し、会員ステータスの向上を図った。

特に、「食育推進プロジェクト」では、27年度に全国の小学校等102校で、延べ16,292名の児童の参加により、一般野菜や地方伝統野菜等の食材の生産から消費までの食育活動を行い、実施小学校、教育委員会等から高い評価を得ることができた。

一方、「花育」では、東日本大震災で大きな被害を受けた東北3県（福島県、宮城県、岩手県）において、チューリップ及びびムスカリ球根を植栽した1,500プランターを被災者に贈呈し、これの栽培を通じて心の安らぎを得て頂くことにより、被災者の復旧・復興に向けた活動を支援した。

### 2. 園芸種子等の生産、流通の改善等に関する調査、研究に係る事業

野菜種子、花き、芝・牧草、苗、栄養繁殖性植物、資材の6部会において、それぞれ、調査研究と情報の交換並びに技術、制度等の改善向上を行い、園芸種子等の生産、流通の改善を図った。

共通的または専門的事項については、会員、政策、法務、広報、技術研究、国際、経営研究、流通の8委員会において、部会からの諮問に対し研究、協議を行い解決を図った。

### 3. 種苗管理士（シードアドバイザー）の資質向上のため、講習、講演会の開催に関する事業

優良な種苗の供給を図るためには、関係会員の資質向上が不可欠であるため、当協会の独自事業として「種苗読本」や関係法令を用いた種苗管理士講習会の開催により、種苗管理士（シードアドバイザー）の技術力向上を図り、種苗購入者へのサービス向上に貢献した。

この結果、種苗管理士の有資格者は、全国で約3,500名に達し、農業者、一般消費者等へのサービス向上、普及啓発に貢献している。

### 4. 優良な園芸種苗等の開発普及の促進に関する事業

大臣賞を授与される「全日本品種審査会」（27年度：野菜12品目、花き9品目）等を通じ、新たに開発された優良品種、並びに種苗法に基づく新規登録品種について広く公表し、農業者、一般消費者等へ優良品種の普及に努めた。なお、審査会で特に優秀と認められた6点については、28年度定時総会に合わせ農林水産大臣賞が授与されることになっている。

併せて、一昨年成立した「花き振興法」の目的に沿い、花き産業の振興に資するとともに、農水省の「強みのある農業」の振興方針に沿い、実需者、行政、研究機関等と連携しつつ、近年増加する加工業務用野菜品種の開発、普及を推進した。

### 5. 民間育種に関する権利の保護を通じて民間育種を助長する事業

種苗法による新品種の権利保護制度の普及、充実に協力するとともに、官民連携して知的財産権の保護に係る民間フォーラム等に積極的に参加し、民間育種の助長と登録品種であることを表示するPVPロゴマークの普及に努めた。

### 6. 独立行政法人等の新規育成種苗の配布協力に関する事業

独立行政法人等で新たに育成された園芸種苗等の公表及び利用許諾に協力し、農業者や農業団体等が新品種を広く利用できるよう支援に努めた。27年度には、野菜茶業研究所及び花き研究所が育成した16品種について利用許諾に協力した。

#### 7. 品種名称の整理、重複防止等に関する事業

品種名称について、引き続き品種名の重複防止を図り、一般利用者に対して業界の信用を高めるため、協会の独自事業として品種名の整理を行い、これを基にして「野菜品種名鑑」（掲載品種数は約9,300品種に増加）を発行し、その適切な利用を図った。

#### 8. 園芸種苗等のリスク管理に関する事業

農水省の関係部局と情報交換しつつ、園芸種苗に関するGM種子との交雑問題への対応、ISPM（種子の国際移動に関する国際基準）の早期策定支援、及びBFBやLso対策の強化の一環として「種子病害等検査サービスシステム」の設立等の問題に的確に対応した。

特に、27年度には、ブラシカ属野菜とGMセイヨウナタネとの交雑が起きていないことを確認するため、一般流通している野菜種子（200点）について、会員の協力を得て試料収集を行い、簡易キット及びPCR検査を用いて分析した結果、GMセイヨウナタネとの交雑が無いことが確認された。

#### 9. 災害対策用等種子の備蓄に関する事業

協会独自の事業として種子の安全保管事業を行うことにより、野菜・花きの各種災害対策及び需給安定のための種子の備蓄・交換を行った。

なお、27年度の野菜種子安全保管事業の実績は12品目67点となった。また、種苗交換会は、協会の後援により、横浜、福岡、犬山、福岡において4回実施された。

#### 10. 国際種子機構等との連携に関する事業

ISF（国際種子連盟）（ISHI（国際種子病害対策機構）を含む）、APSA（アジア・太平洋種子協会）等との連携を強化しつつ、園芸種苗等の国際交流の活性化を図った。

・ISFクラブ大会に参加（平成27年5月23日～27日）

・APSAゴア大会に参加（平成27年11月16日～20日）

また、TPGRFA（植物遺伝資源に関する国際条約）の活用等により、海外の優良な園芸植物の遺伝資源の導入を図るため、農水省事業によるベトナムとの共同研究での現地評価に参加するとともに、AVRDC（世界野菜センター）や我が国のジーンバンクとの連携方策について検討した。

さらに、CBD・名古屋議定書の発効を受けたEU規則の実施等に的確に対応するとともに、日本の国内措置の検討に関して農水省・環境省と意見交換を行った。

#### 11. 会報のフルカラー化並びにホームページの拡充及び連絡網の構築に関する事業

園芸種苗等に関する各種情報の交換と広報活動を密にするため、会報「種苗界」誌のフルカラー化を継続するとともに、本会のホームページの充実強化、並びに連絡網（メーリングリスト）の構築による各種情報の迅速な提供を行った。

以上

「事項別事業報告」

事項別 開催等年月日	会場等	摘要
総会 27. 6. 17	仙台・ウェスティンホテル仙台	第42回定時総会 1. 平成26年度事業報告 2. 平成26年度収支決算報告 3. 本会の運営に関する件 4. 理事改選に関する件 講演会
理事会 27. 4. 22	東京・上野精養軒	第1回理事会 1. 本会の運営について 2. 平成26年度事業報告 3. 平成26年度収支決算報告 講演会
10. 2	東京・上野精養軒	第2回理事会 1. 本会の運営について 2. 新規加入会員の承認 講演会
28. 3. 10	書面審議	第3回理事会 1. 平成28年度事業計画 2. 平成28年度収支予算
監事監査 27. 4. 9	東京・日種協	26年度事業報告及び収支決算について
常務役員会 27. 4. 22	東京・上野精養軒	1. 理事会提出議案について 2. その他
6. 17	仙台・ウェスティンホテル仙台	1. 第42回定時総会議案について 2. その他
10. 2	東京・上野精養軒	1. 理事会提出議案について 2. 第43回定時総会の日程及び第44回定時総会の開催地について
28. 1. 18	書面審議	1. 役員選考委員会の構成について
野菜種子部会 (部会、備蓄) 27. 6. 16	仙台・ウェスティンホテル仙台	1. 平成26年度後期事業報告 2. 作柄情報 3. 部会運営、決議事項 4. 平成27年度前期事業計画 講演会
10. 1	東京・上野精養軒	1. 平成27年度前期事業報告 2. 作柄情報 3. 平成27年度後期事業計画 4. その他 講演会
10. 8	(文書)	園芸種子保管事業実施について関係者へ照会
10. 28	(文書)	園芸種子保管計画を種苗管理センターに提出
10. 28	(文書)	園芸種子保管計画に基づく検査試料提出について安全保管者に通知
11. 26	東京・東映ステーションホテル	DNAマーカーの活用による種苗産業のオープンイノベーションセミナー(1)
28. 1. 26	東京・東映ステーションホテル	DNAマーカーの活用による種苗産業のオープンイノベーションセミナー(2)
2. 18	(文書)	園芸種子保管計画に基づく試料の検査結果報告書を安全保管者に通知
野菜種子部会 (食育推進プロジェクト) 27. 2. 20	(文書)	農林水産省後援名義の承認(平成27年度分)
8. 20	東京・日種協	食育推進プロジェクトの今後の進め方について

事 項 別 開催等年月日	会 場 等	摘 要
野菜種子部会 (食育推進プロジェクト)		
27. 10. 2	東京・上野精養軒	特別功労賞授賞式
11. 25	東京・日種協	食育推進プロジェクトの今後の進め方について
28. 1. 19	東京・日種協	1. 食育推進プロジェクトの今後の進め方について 2. 教育コンサルタントを招いての意見交換
2. 20	( 文 書 )	農林水産省後援名義の承認申請 (平成28年度分)
3. 24	京都・タキイ種苗㈱	食育推進プロジェクトの今後の進め方について
野菜種子部会 (審査会関係等)		(審査会は技術研究委員会との共管)
27. 3. 6	( 文 書 )	群馬県キャベツ栽培委託事業 (27年度分) の参加募集 (参加11社)
6. 9	船橋市農業センター	ニンジン審査 (出品20点)
6. 17	仙台・ウェスティンホテル仙台	第65回全日本野菜品種審査会授賞式
8. 6	群馬県農業技術センター 高冷地野菜研究センター	キャベツ審査 (出品26点)
8. 11	青森県産業技術センター 野菜研究所	ダイコン審査 (出品31点)
9. 17	長野県野菜花き試験場	キャベツ検討会 (出品27点)
10. 27～28	愛知・ウインクあいち	課題別研究会「トマトの生産を取り巻く現状と今後の研究方針」
11. 23	船橋市農業センター	コマツナ審査 (出品31点)
11. 24	長野県野菜花き試験場	ブロッコリー審査 (出品25点)
11. 27	姫路市農業振興センター	ダイコン審査 (出品30点)
12. 4	神奈川県農業技術センター	ハクサイ審査 (出品19点)
12. 9	鳥取県農林総合研究所 園芸試験場	ブロッコリー審査 (出品29点)
12. 11	鹿児島県農業開発総合センター	ハウレンソウ審査 (出品27点)
12. 16	宮崎県総合農業試験場 畑作園芸支場	ハウレンソウ審査 (出品27点)
28. 1. 15	千葉県農林総合研究センター 東総野菜研究室	ネギ審査 (出品20点)
2. 19	三重・野菜茶業研究所	全日本野菜品種審査会 特別賞選考委員会
花き部会		
27. 4. 24	東京都農林総合研究センター	ペチュニア審査 (出品21点)
5. 11	東京・日種協	花き部会専門委員会 1. 全日本花卉品種審査会実施計画について 2. 今後の品種審査会実施方針について
6. 16	仙台・ウェスティンホテル仙台	1. 全日本花卉品種審査会の実施計画について 2. 花き産業を取り巻く諸報告事項について 3. 平成27年度花育活動の計画について
6. 17	仙台・ウェスティンホテル仙台	第60回全日本花卉品種審査会授賞式
7. 31	長野県野菜花き試験場	ユーストマ審査 (出品31点)
8. 10	長野県野菜花き試験場	アスター審査 (出品14点)
10. 1	東京・上野精養軒	講演会

事 項 別 開催等年月日	会 場 等	摘 要
花 き 部 会 27. 10. 22 10. 30 11. 20 11. 26 12. 15 12. 22  28. 2. 12 2. 16	神奈川県農業技術センター 広島県立総合技術研究所 農業技術センター 静岡県農林技術研究所 伊豆農業研究センター 兵庫県農林総合センター 農業技術センター 群馬県農業技術センター 東京・日種協  茨城・花き研究所 和歌山県農業試験場 暖地園芸センター	パンジー・ピオラ審査（出品17点） ユーストマ審査（出品26点） キンギョソウ審査（出品13点） ハボタン審査（出品10点） パンジー・ピオラ審査（出品16点） 1. 第61回全日本花卉品種審査会の実施経過報告 2. 花き業界を取り巻く状況に関する検討事項について 3. 各社状況報告 講演会 全日本花卉品種審査会 特別賞選考委員会 スターチス審査（出品18点）
苗 部 会 27. 6. 17  6. 17 28. 2. 26	仙台・ウェスティンホテル仙台  仙台・ウェスティンホテル仙台 埼 玉 県 下	合同研究会 1. 宅急便流通上の諸問題について 1. 26年度事業報告 2. 今後の活動について 討議研究会及び視察
芝・牧草部会 27. 6. 16 28. 1. 22  2. 23 3. 9 3. 29	仙台・ウェスティンホテル仙台 東京・日種協  東京・日種協 東京・日種協 東京・日種協	1. GM関連情報 2. 外来種問題について 1. (一社)全国特定法面保護協会からの要請に関して 2. 侵略的外来種リストについて協議 1. (一社)全国特定法面保護協会からの要請に関して 1. (一社)全国特定法面保護協会からの要請に関して 1. 輸入中国産ススキ種子の中のヨシススキ種子の混入について
栄養繁殖性植物部会 27. 6. 16 10. 1 12. 22	仙台・ウェスティンホテル仙台 東京・上野精養軒 東京・日種協	1. 最近の栄養繁殖性植物の情報について 2. 生物多様性条約について 講演会 1. 部会の運営方針について 講演会
資 材 部 会 28. 3. 1～2	徳 島 県 下	討議研究会及び視察
会 員 委 員 会 (役員選考委員会等) 27. 4. 22	東京・上野精養軒	1. 特別会費の見直しについて 2. 賛助会員勧誘及び会費の値上げについて 3. 種苗管理士制度の見直しについて

事 項 別 開催等年月日	会 場 等	摘 要
会 員 委 員 会 (役員選考委員会等) 27. 6. 16 28. 2. 4	仙台・ウェスティンホテル仙台 東 京 ・ 日 種 協	1. 特別会費制度の見直しについて 2. 賛助会員の増員と会費見直しについて 3. 今後の運営について 1. 役員改選について 2. 会費の見直し等の現状報告
会 員 委 員 会 (種苗管理士講習会) 27. 6. 24 10. 22 10. 26	千葉・京葉銀行文化プラザ 熊本・グランメッセ熊本 札幌・札幌エルプラザ	千葉県支部 種苗管理士講習会 九州ブロック 種苗管理士講習会 北海道支部 種苗管理士講習会
広 報 委 員 会 27. 6. 25 9. 17 12. 17 28. 3. 17	東 京 ・ 日 種 協 東 京 ・ 日 種 協 東 京 ・ 日 種 協 東 京 ・ 日 種 協	1. 種苗界の編集方針について 2. ホームページについて 1. 種苗界の編集方針について 2. ホームページについて 1. 種苗界の編集方針について 2. ホームページについて 1. 種苗界の編集方針について 2. ホームページについて
政 策 委 員 会 27. 4. 3 9. 1 12. 21 28. 1. 12 2. 23	東 京 ・ 日 種 協 東 京 ・ 日 種 協 東 京 ・ 日 種 協 東 京 ・ 日 種 協 東 京 ・ 日 種 協	1. 海外植物遺伝資源の収集・提供強化事業について 2. オープンイノベーション推進事業について 3. 種子病害検査サービスシステムについて 合同委員会 1. 生物多様性条約・名古屋議定書に関するEU規則への対応について 合同委員会 海外遺伝資源打合せ会議 1. ベトナム遺伝資源共同評価について 2. AVRDCプロジェクトについて 3. 海外遺伝資源導入の道筋について 合同委員会 海外遺伝資源打合せ会議 1. 遺伝資源利用促進事業について 2. AVRDCプロジェクトについて 3. PGRアジアについて 1. 海外遺伝子収集事業について 2. 自家増殖について 3. オープンイノベーションについて 4. 種苗検査会社の検討 5. 学生のための就職セミナー用資料について
法 務 委 員 会 品 種 名 分 科 会 27. 4. 9 6. 3 7. 7 8. 3 9. 1	書 面 審 議 会 議 開 催 東 京 ・ 日 種 協 書 面 審 議 東 京 ・ 日 種 協	登録申込品種名 33件審議 23件登録 (第185回) 登録申込品種名 26件審議 20件登録 (第186回) 名古屋議定書国内措置案説明会 登録申込品種名 59件審議 54件登録 (第187回) 合同委員会 1. 生物多様性条約・名古屋議定書に関するEU規則への対応について

事 項 別 開催等年月日	会 場 等	摘 要
法 務 委 員 会 品 種 名 分 科 会  27. 10. 20 12. 2 12. 3  12. 21  28. 1. 12  2. 5 2. 9 3. 17	書 面 審 議 会 議 開 催 愛 知 ・ 名 古 屋 桑 山 ビ ル  東 京 ・ 日 種 協  東 京 ・ 日 種 協  東 京 ・ 日 種 協 書 面 審 議 書 面 審 議	登 録 申 込 品 種 名      7 2 件 審 議      6 9 件 登 録      ( 第 1 8 8 回 ) 登 録 申 込 品 種 名      2 0 件 審 議      1 9 件 登 録      ( 第 1 8 9 回 ) 法 務 委 員 会 幹 部 会 1. 不 正 競 争 防 止 法 改 正 案 に つ い て 合 同 委 員 会   海 外 遺 伝 資 源 打 合 せ 会 議 1. ベ ト ナ ム 遺 伝 資 源 共 同 評 価 に つ い て      2. A V R D C プ ロ ジ ェ ク ト に つ い て 3. 海 外 遺 伝 資 源 導 入 の 道 筋 に つ い て 合 同 委 員 会   海 外 遺 伝 資 源 打 合 せ 会 議 1. 遺 伝 資 源 利 用 促 進 事 業 に つ い て      2. A V R D C プ ロ ジ ェ ク ト に つ い て 3. P G R ア ジ ア に つ い て 1. 不 正 競 争 防 止 法 の 改 正 に つ い て      2. ペ レ ッ ト 種 子 に つ い て 3. 地 理 的 表 示 法 に つ い て      4. 法 令 順 守 宣 言 文 の 範 囲 拡 大 に つ い て 登 録 申 込 品 種 名      9 4 件 審 議      8 2 件 登 録      ( 第 1 9 0 回 ) 登 録 申 込 品 種 名      3 3 件 審 議 中      ( 第 1 9 1 回 )
経 営 研 究 委 員 会  27. 4. 21 5. 19 6. 17 10. 2 10. 7	東 京 ・ 静 岡 県 下 資 料 送 付 仙 台 ・ ウ ェ ス テ ィ ン ホ テ ル 仙 台 東 京 ・ 上 野 精 養 軒 資 料 送 付	企 業 訪 問 研 修 会 1. 情 報 セ キ ュ リ テ ィ の 取 り 組 み      2. 失 敗 し な い 中 途 採 用 講 演 会 1. 第 2 回 企 業 訪 問 に つ い て 1. リ ピ ー タ ー づ く り の 仕 組 み 1 0 0 事 例      2. 海 外 取 引 成 功 の 秘 訣
技 術 研 究 委 員 会 ( 野 菜 審 査 会 等 )  27. 4. 23  5. 15 6. 3 8. 4 10. 1 10. 28  28. 2. 29	東 京 ・ 日 種 協  東 京 ・ 日 種 協 横 浜 ・ 新 横 浜 プ リ ン ス ホ テ ル 東 京 ・ 日 種 協 東 京 ・ 上 野 精 養 軒 愛 知 ・ ウ ィ ン ク あ い ち  東 京 ・ 日 種 協	( 審 査 会 は 野 菜 種 子 部 会 と の 共 管 ) 技 術 研 究 委 員 会 1. 平 成 28 年 度 全 日 本 野 菜 品 種 審 査 会 の 実 施 計 画 に つ い て 2. 平 成 27 年 度 課 題 別 研 究 会 の 準 備 に つ い て I S H I 日 本 チ ー ム 会 議 1. I S H I オ ラ ン ダ 会 議 に つ い て N B T 検 討 会 1. N B T に つ い て      2. 今 後 の 検 討 の 進 め 方 に つ い て I S H I 日 本 チ ー ム 会 議 1. I S H I オ ラ ン ダ 会 議 の 報 告 に つ い て N B T 検 討 会 1. 新 た な 育 種 技 術 研 究 会 報 告 書 に つ い て      2. 今 後 の 検 討 の 進 め 方 に つ い て 1. 平 成 28 年 度 課 題 別 研 究 会 の テ ー マ ・ 演 題 検 討 に つ い て 2. 平 成 27 年 度 全 日 本 野 菜 品 種 審 査 会 の 実 施 経 過 報 告 3. 平 成 28 年 度 全 日 本 野 菜 品 種 審 査 会 の 実 施 計 画 に つ い て 4. N P B T 推 進 へ の 取 り 組 み に つ い て I S H I 日 本 チ ー ム 会 議 1. I S H I ポ ー ト ラ ン ド 会 議 に つ い て

事 項 別 開催等年月日	会 場 等	摘 要
国 際 委 員 会 生物多様性小委員会 27. 4. 8 5. 13 6. 17 9. 1 12. 21 28. 1. 12 2. 5 2. 5	東 京 ・ 日 種 協 東 京 ・ 日 種 協 仙 台 ・ ウ ェ ス テ ィ ン ホ テ ル 仙 台 東 京 ・ 日 種 協 東 京 ・ 日 種 協 東 京 ・ 日 種 協 東 京 ・ 日 種 協 東 京 ・ 日 種 協	生物多様性小委員会 1. I T P G R - M L S に関する打合せ 2. 名古屋議定書に係るEU規則への対応等についての打合せ 生物多様性小委員会 1. 名古屋議定書に関する環境省との意見交換会 国際委員会 1. 植物防疫関連報告 2. C B D 小委員会報告 3. I S F 役員会、野菜種子部会報告 4. A P S A 理事会報告 合同委員会 1. 生物多様性条約・名古屋議定書に関するEU規則への対応について 合同委員会 海外遺伝資源打合せ会議 1. ベトナム遺伝資源共同評価について 2. A V R D C プロジェクトについて 3. 海外遺伝資源導入の道筋について 合同委員会 海外遺伝資源打合せ会議 1. 遺伝資源利用促進事業について 2. A V R D C プロジェクトについて 3. P G R ア ジ ア について 国際委員会 1. I S F、A P S A 他国際的イニシアティブの対応について 2. I S F、A P S A 日種協代表委員の選出について 生物多様性小委員会 1. I T P G R - M L S 及び C B D 名古屋議定書国内措置の動きについて 2. 遺伝資源導入利用のための関係機関との連携について
流 通 委 員 会 27. 6. 17	仙 台 ・ ウ ェ ス テ ィ ン ホ テ ル 仙 台	合同研究会 1. 宅急便流通上の諸問題について
A P S A 27. 11. 16~20	イ ン ド	A S C 2 0 1 5 ゴ ア 大 会
I S F 27. 5. 23~27	ポ ー ラ ン ド	I S F ク ラ ク フ 大 会